

学校運営協議会 会議実施報告書

このことについて、「岐阜県立学校における学校運営協議会の設置等に関する規則」第8条第1項に基づき、次のとおり学校運営協議会を開催しましたので、その概要について報告します。

- 1 会議名 本巣松陽高等学校 学校運営協議会 (第2回)
- 2 開催日時 令和5年10月27日(金) 13:10~15:10
- 3 開催場所 本巣松陽高等学校 会議室
開催にあたり、委員の模擬授業体験(ICTを活用した取組)を実施した
- 4 参加者
- | | | |
|-----|--------|------------------|
| 会長 | 川治 秀輝 | 本巣市教育長(欠席) |
| 副会長 | 長屋 由喜子 | 公益財団法人加藤記念奨学会理事 |
| 委員 | 石川 孝信 | もとす広域保護司(地域住民代表) |
| | 大草 由美 | 元PTA会長(地域住民代表) |
| | 阿葉家 卓也 | PTA会長 |
| 学校側 | 池田 哲也 | 校長 |
| | 服部 久美子 | 教頭 |
| | 竹中 淳二 | 事務長 |
| | 日比 学 | 教務部長 |
| | 山本 博 | 生徒指導部長 |
| | 川田 朋子 | 進路指導部長 |
| | 小川 真由子 | 研修主事(欠席) |

5 会議の概要(協議事項)

- (1) 前期終了時点における取組状況と今後の見通しについて
- (2) 学校評価アンケートの集計結果、学校経営全般、教務部、生徒指導部、進路指導部における取組について

・学校評価アンケートについて

意見1: 昨年度と比べ学校評価のアンケートの肯定的意見が多くなった理由は、新型コロナウイルス感染症による制限が緩和されて行事が復活し、生徒に寄り添う場面が増えたからではないか。

意見2: 総合的な探究の時間については、生徒が自分自身を探究し進路実現につながるような体験ができることが重要である。

・本校の魅力発信について

意見1: 力を入れている部活動の取組を中心に学校の特色をアピールしてはどうか。

意見 2 : 大学受験に推薦型選抜の利用があることを示すと受検生にとってわかりやすい。

意見 3 : 単位制を生かし自分に合った授業を選択できる点をアピールしてもらいたい。

・アルバイトの許可について

意見 1 : 高校生のアルバイトは功罪両面があるが、学校生活に支障が出ることは良くない。

意見 2 : 高校生活は勉強や部活動に専念できるよう、許可については制限を設けて欲しい。

意見 3 : 進学を目指す本校としては簡単に認めることは避けたい。

意見 4 : 進学するために支障が生じてはいけないので原則禁止、認める場合は条件付きで考えて欲しい。

・制服について

意見 1 : 昨年度、新しい制服の在り方を考え選択肢を作り組み合わせを選べるようになってきたため自由化する必要を感じない。

意見 2 : 制服は現状のままでよい。(同意見 3・4)

・その他

意見 1 : 学校生活に悩む生徒が気軽に相談できる場所を確保して欲しい。

意見 2 : ICTを活用する授業は、学力が落ちないようにバランスをとって行って欲しい。

6 会議のまとめ

第2回学校運営協議会では、今年度の前半を終えての課題や今後の学校運営等について、どの委員よからも活発に得られ本校の運営方針やその改善のための具体的な手立ての示唆を得た。ICTの有効的活用や日々の授業改善を推し進め今後も本校の魅力向上のため学校運営協議会委員の方々はもとより、学校の職員間でも情報を共有し、学校運営を積極的に行っていくことを確認した。